

# せいがん 青眼 59号

松浦正人 活動報告誌 / 発行日・平成27年(2015年)1月10日 発行人・松浦正人後援会、松浦正人を支える会

## 五期目 負託をいただく

### ご挨拶

今日二日、今日一日との思いで働いてまいりましたが、ご支援に支えられ五期目の負託を受けることとなり一段と身の引き締まる思いでございます。これまで通り日々が行革との気持で市政の改善と改革を進め健全な財政を堅持して諸課題にとり組み、ゆるぎない防府市を確立してまいる所存です。

### 新たな使命感にもって

中国市長会会長を終えて全国市長会副会長に就任致しました。地方創生を国策としてかかげておられる安倍晋三総理ともあらゆる機会に意見交換をして地方の置かれてある現状をご説明申し上げご理解をいただくとともに総理のゆるぎない信念に敬意を表しつつ、日本再生のため全霊を捧げる覚悟でございますので引き続きこの指導をお願い申し上げます。



6月3日 総理官邸にて

### 教育再生こそ急務です

全国813市区の市区長の約1割の方々が参画され立ち上げた「教育再生首長会議」の会長に就任致しました。



6月2日

倫理・道徳の複権はもとより日本人の歩んで来た誇りと実績を将来をゆだねる子供達に正しく伝えてゆく責任が私達にはあります。

昨年六月二日の設立以来、すでに三回にわたって勉強会を開催し、教育委員会制度が大きく変わるこの春以降の教育行政について討議・研究を致しております。

### 市制百年をめざして

あと21年で防府市は市制施行百年をむかえます。国防国の国府が置かれこの界隈の中心地として栄え、母なる川・佐波川と天然の良港に恵まれ、山口県最大の平野を有する防府市は「地力」(ちりよく)があります。懸案の日本たばこ産業跡地は、防府テクノタウンとしてさまざまな企業の進出が期待され、大河ドラマ「花燃ゆ」がいよいよスタート致しました。多くの方々が見光に、リサーチにと防府市を訪られる平成27年です。全力で働いてまいりますこと改めてお誓い申し上げます。

### 松浦正人のプロフィール

- 昭和17年9月10日、父藤一郎、母とみの次男として中華民国江西省九江市に誕生。
- 松崎小、山大付属中、防府高校を経て昭和40年早稲田大学卒業
- 直ちに(株)緑屋入社。25歳、昭和42年9月帰郷、家業従事
- 38歳、昭和55年11月…防府市議会議員(1期)
- 44歳、昭和62年4月…山口県議会議員(3期)、自民党県連政調会長等歴任
- 55歳、平成10年6月…防府市長(5期)、◎全国市長会副会長・福岡市長会代表幹事

**信条** 気付き即行・感恩報謝・現実大肯定

**趣味** 読書 / 上廣榮治先生・安岡正篤先生  
ご著書、月刊誌『致知』  
スポーツ / 山歩き・野球・ゴルフ

**家族** 妻・長男・長男妻・孫3人(同居)。  
次男・次男妻・孫3人(市内在住)  
長女市内に嫁いで孫1人。  
家族全員市内在住。



10歳から2歳まで7人の孫たちと

後援会報誌

青眼  
について

### お約束の実践

昭和55年(1980)11月の防府市議選に初出馬するにあたり「当選させていただいた後は、議会報告、政治活動報告を絶えることなく続けます」との公約を実行している松浦正人後援会誌です。後援会の方々全員に郵送で配布しております。解りにくい政治の世界を少しでも解り易く知っていただくことが目的であり、合わせて後援会の会報として、大変ご好評をいただいております。今日まで35年間に約152万部発行しています。この断えることのない実践活動により、平成20年マニフェスト大賞/ミネート賞を受賞致しました。

152万部突破! おかげさまで59号